

第 38 回 沖縄遺骨収集奉仕活動 2011. 2. 19 ~ 20



戦争で亡くなった沖縄の方々の遺骨が未だに埋もれたままになっています。遺骨収集を行うこの活動は、戦没者の慰霊を通じて平和の尊さを体得するとして昭和52年から始められました。

近年では本教の信奉者だけでなく、未信奉者の人たちや、在沖縄アメリカ軍人家族、さらには他宗教からも多数の参加があり、宗派・国籍を超えた取り組みとなって、大きな広がりをみせています。

扇町教会から、今年は高橋先生、長谷川さんが参加されました。(次号で体験発表、その報告など掲載予定。)



← 手榴弾が見つかる時もあります。



遺骨を傷つけないように気を付けながら慎重に土を掘り起こします。



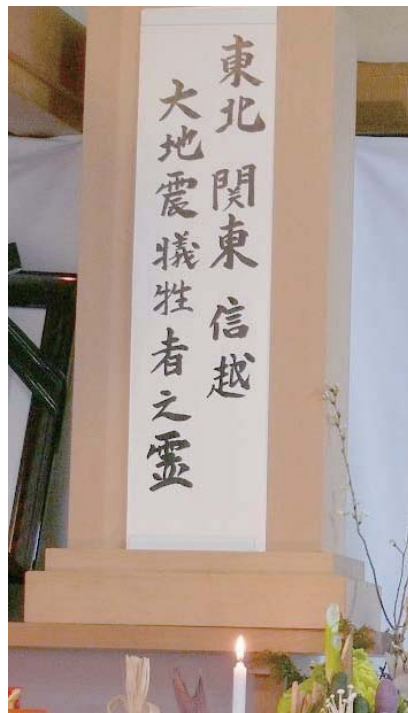
那覇教会長 林 雅信先生ご祭主による慰霊祭



戦後65年以上経った今でも、新たな遺骨が発見されます。

春季墓前祭・霊祭 2011. 3. 21

墓前祭は雨の中、ご祈念をさせていただきました。



典樂・御用奉仕

3月11日に発生した東日本大震災犠牲者の御霊様へも御祈念をしました。



参拝者 玉串奉奠



祭典後、みんなで善哉をいただきました



吉備舞の奉納